

看護師派遣での経験とこれからの活動

飯塚市立病院 津川直也

はじめに

5月も後半となり初夏の訪れを感じる時期となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今月担当させていただきます飯塚市立病院のNDC7期生、津川直也です。よろしくお願いします。

飯塚市は福岡県のほぼ中央に位置しています。北と南は1級河川の遠賀川流域平野として開かれています。東と西は山地などに囲まれ、生態系を保護する自然がたくさん残されています。気候は盆地のため夏は暑く、冬は寒いです。寒波が来ると市街地でも雪が積もります。2021年1月10日には24cmの降雪を認めました。

飯塚市立病院は地域医療振興協会が2008年より運営・管理しています。病床数は250床で、急性期一般150床・地域包括ケア50床・回復期リハビリテーション50床となっています。地域医療支援病院、福岡県へき地医療拠点病院などの役割を担っており、急性期治療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を提供しています。

特定ケア看護師を目指したきっかけ

病棟夜勤中に脳外患者が目の前で痙攣しました。速やかに当直医に連絡して、救急カートから抗痙攣薬を取り出してすぐに投与できるよう準備しました。当直医の到着を待っている最中も痙攣は持続していました。手元に抗痙攣薬があるのに医師の指示がないため投与できず、もどかしさを感じました。特定行為を考えるきっかけになりました。

私用のために訪れた北日本のとある地域では、医師不足のため産科がなくなり、その地域の妊産婦が苦勞している現状を目の当たりにしたことがありました。地域医療を考えるきっかけになりました。

時間や場所を問わずに特定行為を実践することで、迅速かつ適切な医療を提供し、そして微力ながら地域医療に貢献できるように、特定ケア看護師を目指しました。

自施設一人目のNDCとしての活動

2022年4月よりNDC研修を開始しました。膨大な学習量が求められるe-learningと、家族と離れて単身赴任で臨んだ関東での病院実習は大変でしたが、さまざまな人たちに支えていただいたおかげで、NDC研修を無事に修了することができました。

2023年4月に自施設一人目のNDCを拝命し、NDC卒後臨床研修を開始しました。前例のないNDC卒後臨床研修は手探りからのスタートでした。最初は指導医の後ろをただついて回るだけでしたが、徐々に特定行為および医師のタスクシェアを実践させていただけるようになりました。内科、救急部、外科でのローテーション研修を経て、さまざまな臨床経験を積むことができました。指導医だけでなく、看護部、薬剤部、放射線部、検査部など多部門よりご指導をいただき、とても勉強になったNDC卒後臨床研修は2024年3月で無事に修了できました。

現在は医師の指導のもと内科入院患者の入院管理を実践しています。NDCの活動に対して



エコーで診察中の筆者

は、多忙な指導医からは「PHSが鳴らなくなったので外来や業務に集中できる」「負担が減った」、病棟看護師からは「電話したらすぐに対応してくれるから助かる」「相談しやすい」など評価をいただいております。

看護師派遣での経験

2024年1月1日に能登半島地震が発生しました。石川県能美市にある芳珠記念病院は、震災後より被災地区の患者受け入れや災害医療チーム派遣など災害支援に尽力されていましたが、通常診療と災害支援を両立するには看護師のマンパワーが不足していました。地域医療振興協会が看護師を派遣することになり、2月より派遣が開始されました。自施設の協力が得られたため、3月4日から3月15日までの短期間ではありましたが、看護師派遣として芳珠記念病院で勤務する機会をいただきました。

配属先の病棟で看護業務を実践しました。バイタル測定、自他覚症状の確認、保清、体位交換、などなど。NDC拝命後は入院管理が主業務のため、病棟看護業務は実践していません。久しぶりに病棟看護業務を実践すると、病棟看護師は最も入院患者と接する時間が長く、最も距離感が近い職種であることに改めて気づきまし

た。また洗髪や足浴などの保清ケア中は、出身地、仕事の内容、家族構成など、患者さんと思議と会話が弾みました。社会背景を知るとは、患者の全人的理解につながります。病棟看護業務に集中できた約2週間の派遣は、看護を見直す良いきっかけになりました。

NDCは医学的視点と看護的視点の両方で患者を全人的にとらえて、医療・看護を提供する看護師です。NDCとしての普段の活動を振り返ると、医学的視点と医療提供に重点を置き過ぎていたように思います。今後はもっと看護的視点を意識して病態に応じた適切な看護が提供できるよう調整し、そして時には自ら病棟看護業務を実践することで、より深い全人的理解のもと医療と看護の両方を提供し、NDCとしての役割を果たしていこうと思います。

これからの活動

当院でNDC活動を開始してようやく1年が経ちました。初心を忘れず、常に謙虚に、多職種との連携を大切にしながら活動を続けていきます。そして患者さんの状態が改善して、患者満足度および患者経験価値が高められるように、これからも日々精進してまいります。